

Wi-Fi環境の活用方策・事例の紹介

政策研究事業本部 研究開発第2部
主任研究員 萩原 達雄



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

目 次

I. Wi-Fi環境に対する期待・必要性

II. 先行事例紹介

①東京都中央区 「G Free」

②石川県金沢市 「KANAZAWA AIR」

③京都府京都市 「KYOTO_WiFi」

④福岡県福岡市 「Fukuoka City Wi-Fi」

⑤北海道札幌市 「札幌インフォ」 ※コンテンツ・アプリ配信

⑥神奈川県箱根町 「箱根補完マップ」 ※コンテンツ・アプリ配信

III. Wi-Fi環境活用のポイント(総括)

I Wi-Fi環境に対する期待・必要性

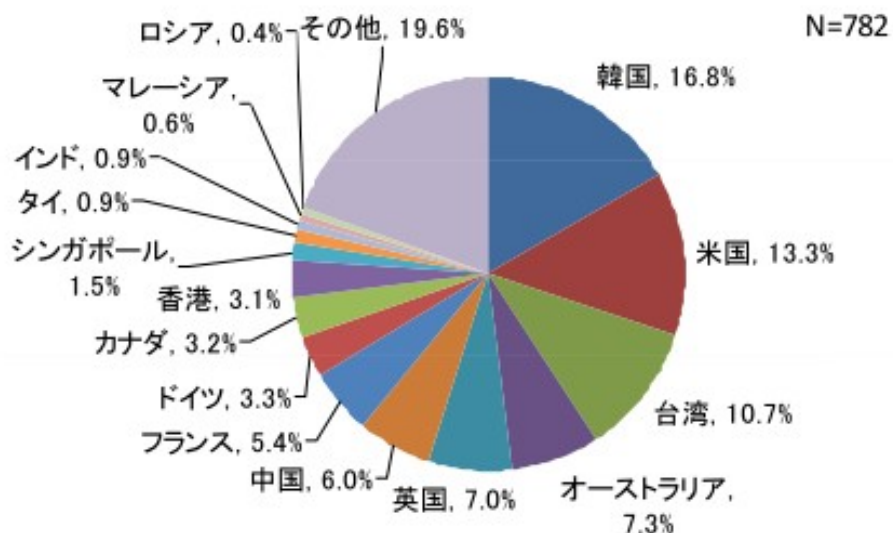
1. 外国人観光客における無線通信環境への期待

■ 外国人旅行者に対するアンケート調査結果より

- 平成23年度 観光庁実施
- 空港や主要駅の観光情報センターにて実施

■ 旅行中に困ったこと

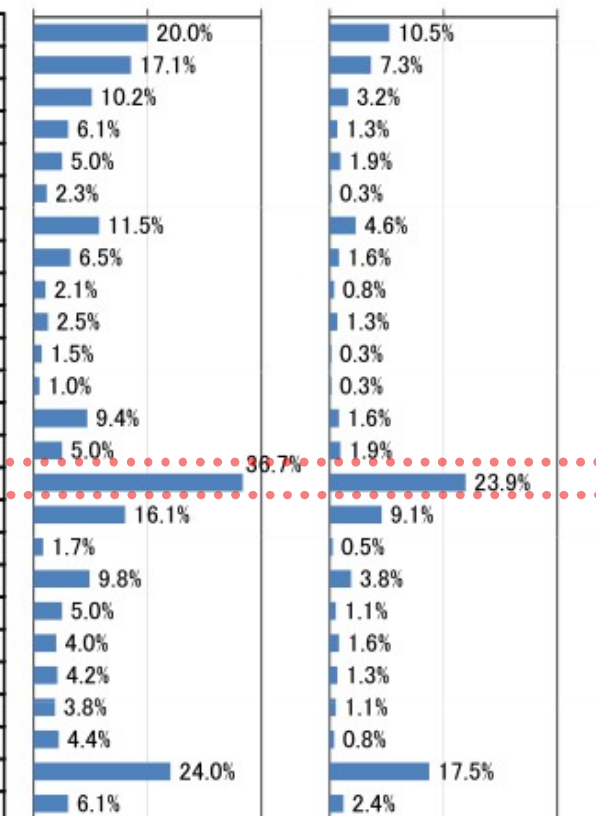
- 無料無線公衆LANについて1/3の外国人観光客が困ったと回答



■ 旅行中困ったこと(MA)

目的地までの公共交通の経路情報の入手	20.0%
公共交通の利用方法(乗り方)、利用料金	17.1%
公共交通の乗り場情報の入手	10.2%
公共交通の乗車券手配	6.1%
観光情報(見所、文化体験等)の入手	5.0%
観光チケット(入場券等)の入手	2.3%
飲食店情報の入手	11.5%
飲食店の予約	6.5%
宿泊施設情報の入手	2.1%
宿泊施設の予約	2.5%
ツアー・旅行商品情報の入手	1.5%
ツアー・旅行商品の予約	1.0%
割引チケット・フリー切符の情報の入手	9.4%
割引チケット・フリー切符の入手	5.0%
無料公衆無線LAN環境	38.7%
両替・クレジットカード利用	16.1%
外国語の通じる病院情報の入手	1.7%
地図、パンフレット(多言語)が少ない	9.8%
地図、パンフレットが分かりにくい	5.0%
観光案内所の数が少ない	4.0%
観光案内所の場所が分かりにくい	4.2%
ピクトグラム・サインが少ない	3.8%
ピクトグラム・サインが分かりにくい	4.4%
コミュニケーション	24.0%
その他	6.1%

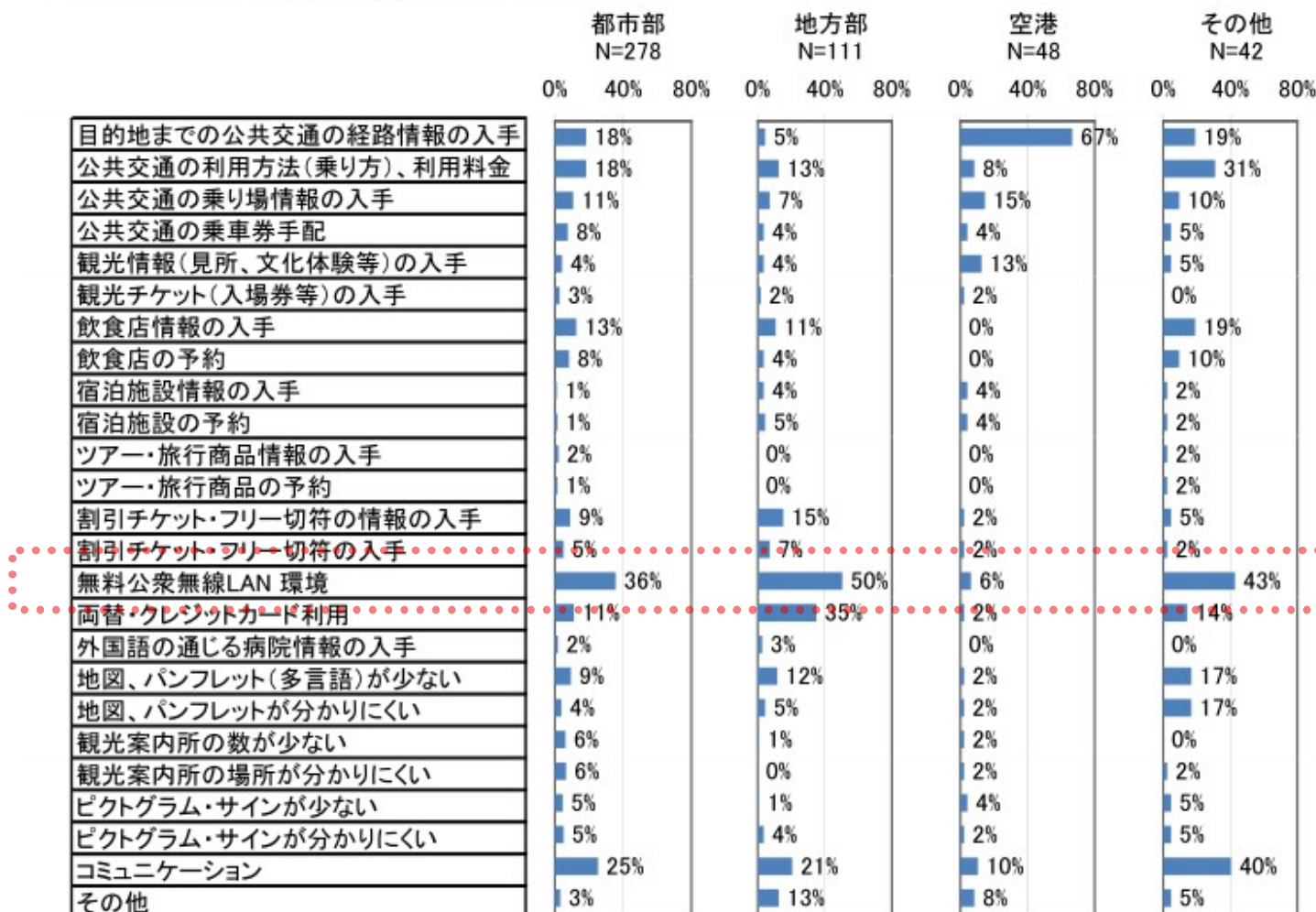
旅行中困ったこと(MA) N=479
旅行中最も困ったこと(SA) N=372



1. 外国人観光客における無線通信環境への期待

■ 場所別での通信環境へのニーズの相違

■ 調査場所別の旅行中困ったこと(MA)



- 無料公衆無線LAN環境については、地方部のみならず都市部でも高い
- 常に情報アクセスを求める傾向に対応していく必要がある

都市部:

東京観光情報センター(都庁)
京都駅総合観光案内所
福岡市観光案内所
旅館 澤の屋

地方部:

石川県金沢観光情報センター
飛騨高山観光案内所

空港:

成田国際空港外国人観光案内所

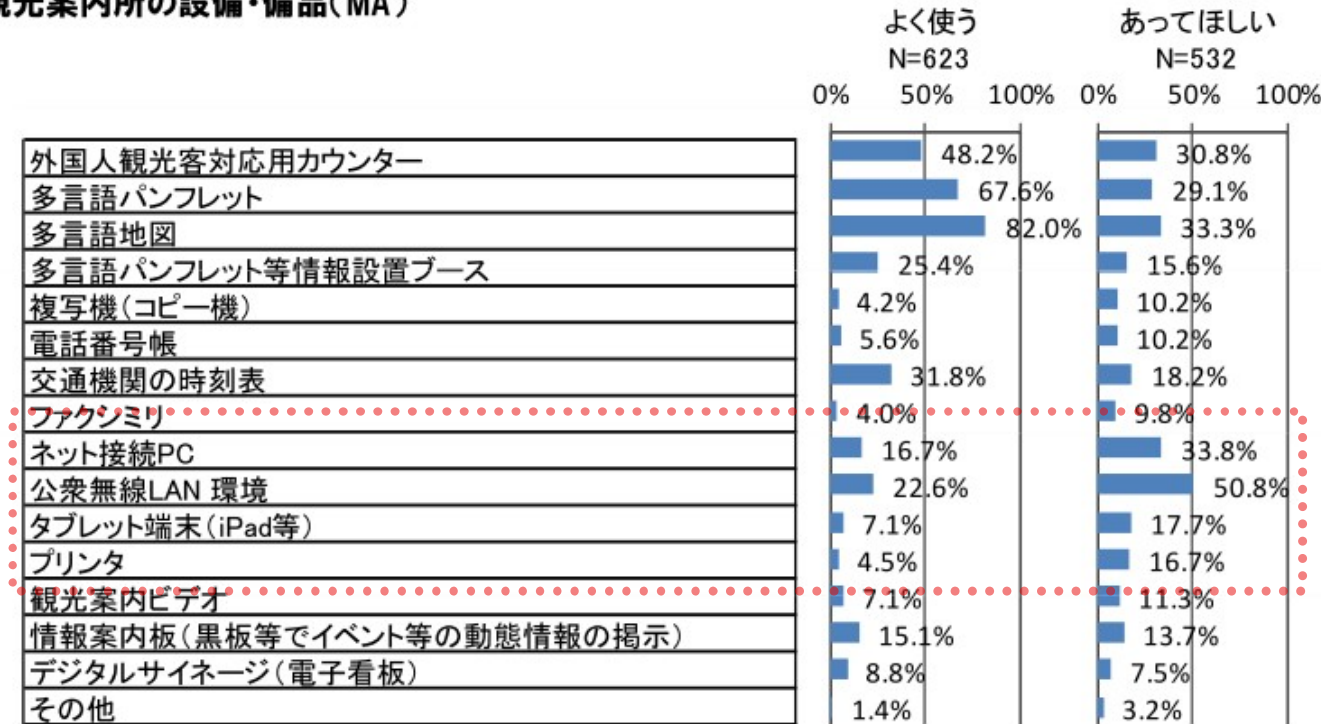
その他:

成田国際空港搭乗待合ロビー

2. 無線通信環境に対する必要性の高まり

■ 観光案内所での通信環境へのニーズ

■ 観光案内所の設備・備品(MA)



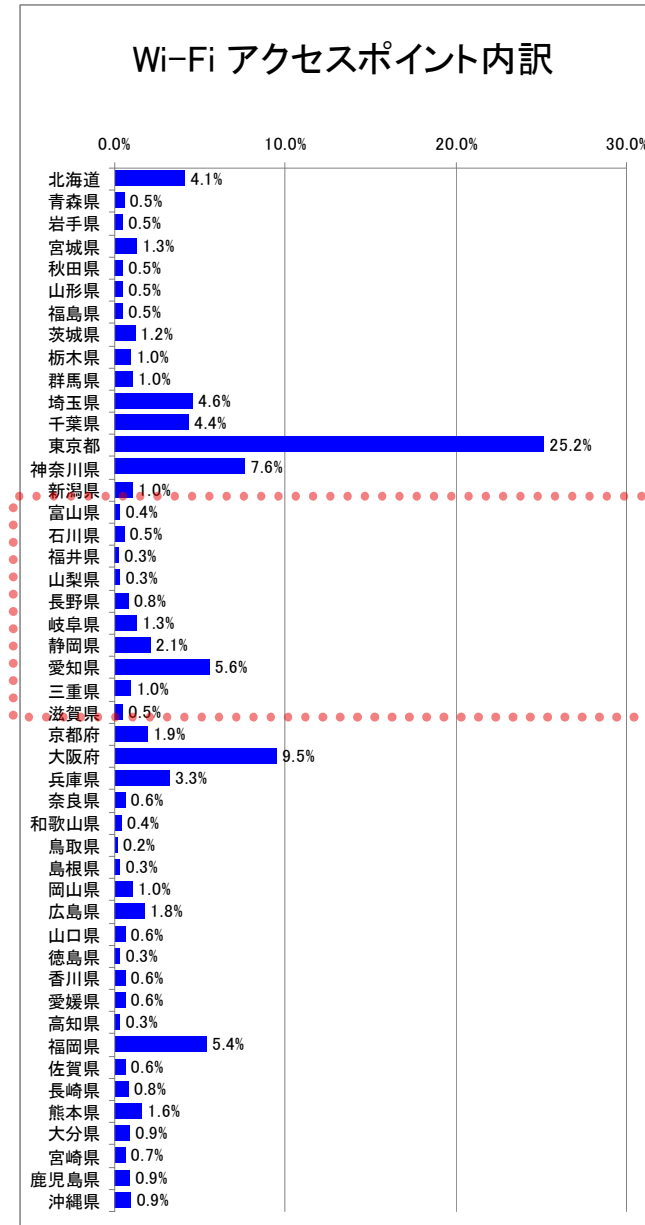
- 観光案内所にあって欲しい機能としても、公衆無線LAN環境が半数以上
- 情報提供とともに、インターネットアクセス環境提供を求めるニーズが高い
- 個人端末で情報を調べるほか、メール等の送受信を行うなど、旅行中のインターネット接続のニーズの拡大は堅調である(スマホ・タブレットの普及により)

個人向け情報端末(スマートフォン・タブレットPC)の普及に伴い、旅行中の情報入手時のアクセス環境に対するニーズも大きく変化している。こうしたニーズに適切に対応していくことが必要。

2. 無線通信環境に対する必要性の高まり

■ Wi-Fi アクセスポイントの整備状況(参考)

- 2012年8月末頃時点の各社公表資料より抜粋
- 大都市を中心に整備が進んでいる(人口集中エリアから整備されるため)
- 通信事業者による基盤整備を待っては、外国人来訪者に対する受入環境整備は進まない。機会損失と捉える視点も必要



Ⅱ 先行事例紹介

先進地域における対応状況をご紹介します



Ⅱ 先行事例紹介

①中央区 銀座通連合会 「G Free」



1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 銀座地区無料公衆無線LAN(G Free)

- 導入時期: 西暦2012年9月30日～
 - ◆ 国際通貨基金(IMF)・世界銀行年次総会の開催に合わせて整備

■ 対象エリア

- 銀座1丁目から銀座8丁目までの銀座通り沿道
- 中央区所有分電盤上に銀座通りをカバーするように設置

■ サービス水準

- 24時間利用可能／キャリアフリー

■ 想定するユーザ層

- 観光客(外国人含む)、ビジネス客・国際会議参加者(1か月で2万人以上が利用)

■ 多言語対応状況

- 日本語、英語(端末設定による自動振分)

2. 環境整備の様子

■ G Free の整備

- 中央区所有の既設分電盤上に横置きで設置
- 電線地中化の進んだ銀座通りで新規に有線回線をひくには要路上工事
- まずはLTEによる整備



3. 特徴的な取り組み①

- 周囲と協調しながら歴史と伝統を積み重ねてきた銀座の重みがうまく機能
 - 銀座通りは屋外であり、アンテナの設置には関係機関の了解が必要
 - これまでも関係機関と協力して活動してきた積み重ねで、スムーズな了解に繋がる

銀座通り(中央通り、一般国道15号)の位置



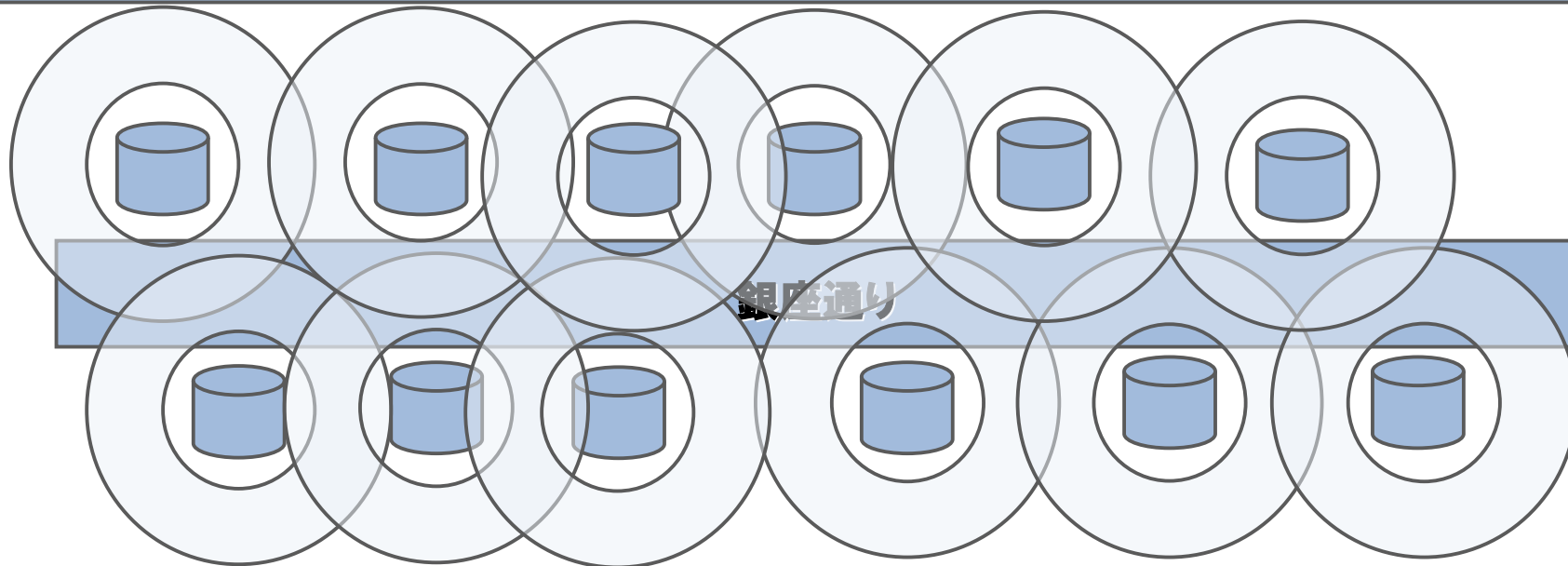
(出所) 国土交通省「観光社会資本の事例集」

3. 特徴的な取り組み②

■ キャリアフリー、移動しながら利用出来るWi-Fiの設定

- 銀座での買い物の楽しみの一つに、銀座通りを歩きながらいろいろなものをみることがあるが、Wi-Fiは電波の守備範囲が狭く、歩きながら利用するには不向き。
- 移動しながらでも接続が切れることがないように、銀座通り沿いをアンテナで網羅するとともに、SSIDを全アンテナで統一、パスワードも必要ないという仕様を採用。
- 整備後も細かなチューニングを進め、干渉を押さえて通信速度を向上させる取組を継続。銀座＝品質の高さ。

銀座通りをあまねくカバーする Wi-Fi アンテナ(イメージ)



4. 整備後の影響と今後の展開について

■ 事業費

- 約600万円。中央区による3分の2補助あり。

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 個店や一般客によるコンテンツ提供が多数行われており、G Freeと組み合わせて大きな効果

■ 課題点や留意点

- 銀座地区でのイベントや事業等の際に継続的にG FreeをPRすることが必要

■ 今後の展開・計画

- 将来的には晴海通りおよび銀座地区の大部分をカバーする予定。
- 現状はLTEでの整備だが、将来的には銀座の名に恥じない高速回線にしていきたい。

■ 事例総括

ステータスをつくりあげてきた歴史と伝統の力で、期間、費用の両面から難しいと思われたIMF・世銀総会までの整備を実現。移動しても接続が切れない、キャリアによる接続可否がない等の高い銀座品質。

Ⅱ 先行事例紹介

②金沢市 「KANAZAWA AIR」



1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ KANAZAWA AIR 公衆無線LAN

- 導入時期:西暦2011年9月17日～
- 協力事業者 (株)NTT西日本ー北陸、米沢電気工事(株)、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクモバイル(株)、(株)コーシン

■ 対象エリア

- 金沢駅～武蔵ヶ辻～香林坊～片町の都市軸を中心とした地域
- 6月末時点で424アクセスポイント、市域全体では1,092アクセスポイント

■ サービス水準

- 利用可能時間は設置場所によって異なる(金沢市で設置の10アクセスポイントについては別ページ)
- 利用可能端末、通信速度、登録方法、利用料金は、協力事業者各社の定めによって提供

■ 想定するユーザ層

- 観光客(外国人含む)、ビジネス客・国際会議参加者、学生 (7月度実績 2,348名/月)
※利用者数は、市の設置した10箇所のみによるデータであり、協力事業者による整備分は含まれていない。

1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 多言語対応状況

- 金沢市による設置箇所は日本語、英語に対応(協力事業者によって異なる)

日本語 English

無線Cネット
FREESPOT
フリースポットをご利用いただき
ありがとうございます。

フリースポットへのアクセスは、以下の2つの方式となります。

1. **メール認証方式** (こちらを推奨しています)
→メールアドレスを入力いただきます。
(2回目以降は認証なしでそのままアクセスできます)
2. **ゲスト方式** (ご利用時間は10分間です)
→メールアドレスの入力は不要です。
(ゲスト方式の2回目利用は3時間後となります)

初回だけ登録が必要なメール認証の手順はこちら

日本語 English

無線Cネット
FREESPOT
Thank you very much for using
FREESPOT service.

There are 2 ways to access FREESPOT

1. **E-Mail** (recommended)
You need to enter your e-mail address.
(Once you have registered, you can use this service without registration).
2. **Guest**(effective for 10 minutes.)
You don't have to enter your e-mail address.
(you can only login once in every 3 hours if choosing the guest account)

[Click here to see how to create your account by e-mail](#)

Thank you very much for using service for the 8 times.
Your account has been expired. Please register.

2. 環境整備の様子

■ KANAZAWA AIR 無線LANの整備

- 金沢市が自ら設置したアクセスポイントは市有施設中心に10箇所あり、FREESPOT協議会の公衆無線LANスポットサービスの仕様に基づく。
- その他の協力事業者については、それぞれの仕様に基づく。

KANAZAWA AIR ロゴ

- 金沢市が設置しているアクセスポイントはこのシールが目印(ただし、一部の施設は景観等の問題で掲示されていない)。
- 各協力事業者によるアクセスポイントは、各社のロゴ等で表示



2. 環境整備の様子

金沢市の設置したアクセスポイントと利用可能時間

- 金沢市役所本庁舎2階市民ホール
 - 金沢市の休日を定める条例(平成2年条例第1号)第1条第1項各号に掲げる日以外の日の午前9時から午後5時45分まで
- ひがし茶屋休憩館
 - 金沢市歴史的観光施設及び観光駐車場条例(平成9年条例第64号)第4条の2に規定する日以外の日の午前9時から午後5時まで
- 金沢21世紀美術館情報ラウンジ
 - 金沢21世紀美術館条例(平成16年条例第1号)別表第1の2の項に規定する日以外の日の午前9時から午後10時まで
- 金沢歌劇座2階大集会室
 - 金沢芸術文化ホール条例(平成22年条例第2号)第7条の表金沢歌劇座(屋外広場を除く。)の項に規定する日以外の日の午前7時から午後10時まで
- 金沢市文化ホール3階大会議室
 - 金沢芸術文化ホール条例第7条の表金沢市文化ホール及び金沢市アートホールの項に規定する日以外の日の午前8時から午後10時まで

2. 環境整備の様子

金沢市の設置したアクセスポイントと利用可能時間

- 長町武家屋敷休憩館
 - 金沢市歴史的観光施設及び観光駐車場条例第4条の2に規定する日以外の日の午前9時から午後5時まで
- 金沢市西茶屋資料館
 - 金沢市歴史的観光施設及び観光駐車場条例第4条の2に規定する日以外の日の午前9時30分から午後5時まで
- 金沢美術工芸大学附属図書館
 - 金沢美術工芸大学附属図書館利用規程(平成22年規程第68号)第4条に規定する日以外の日の午前8時45分から午後7時まで
- 金沢駅東広場東口もてなしドーム地下
 - 午前7時から午後9時まで
- 金沢市民芸術村パフォーミングスクエア大練習場
 - 午前9時から午後11時まで

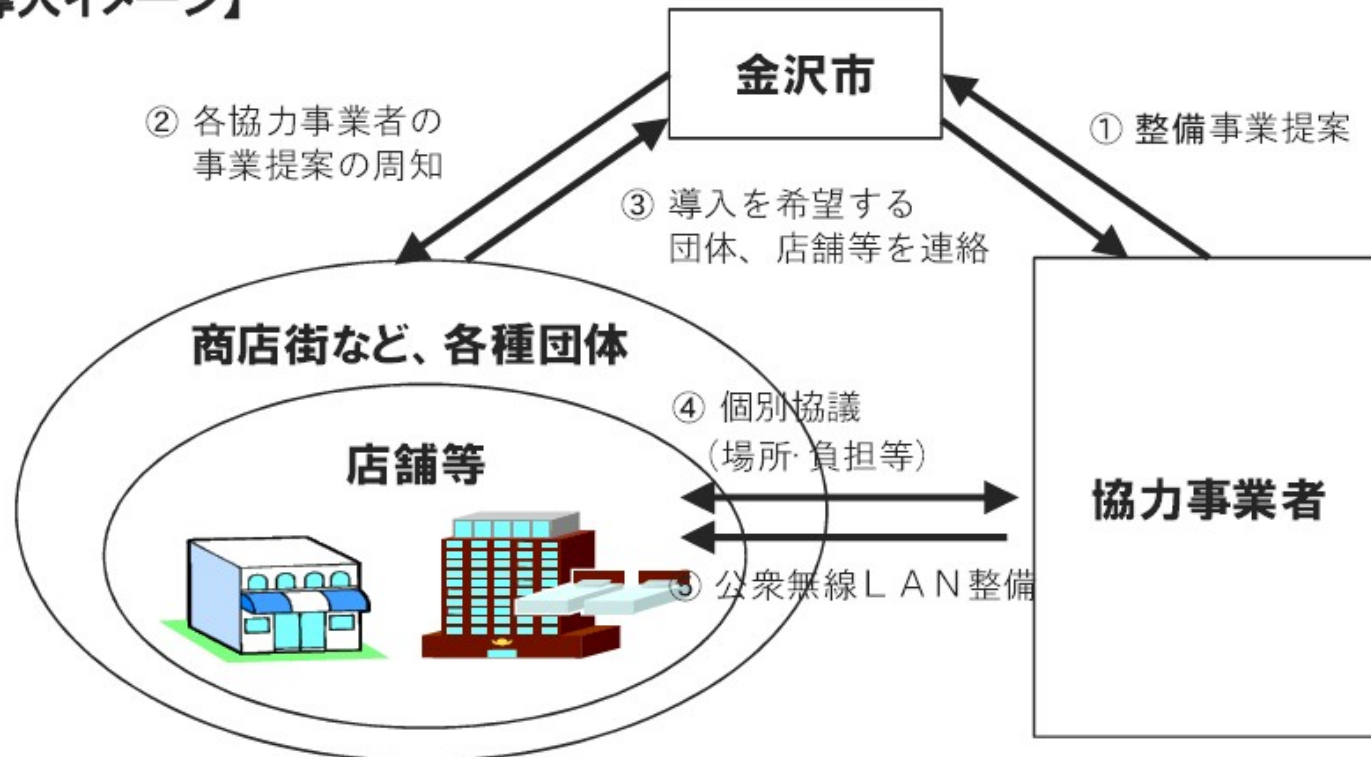
3. 特徴的な取り組み①

■ 民間活力を利用した無線LAN整備方針

- 金沢市が民間から募集・選定した協力事業者を各団体・店舗に橋渡しをする、金沢独自の民間活力を活かした方式

KANAZAWA AIR における民間活力の導入

【導入イメージ】



(出所) 金沢市資料

3. 特徴的な取り組み②

■ KANAZAWAスマホアプリコンテスト

- 北陸新幹線開業に向けて、金沢への誘客及びまちなかのにぎわい創出を図るため、金沢の魅力を国内外へ広く発信し、金沢への関心を高めるようなスマートフォン及びタブレット型端末向けのアプリケーションを提案募集して、優れた提案を奨励するとともに、民間の創意工夫による開発研究の推進につなげることを目的として実施。

KANAZAWAスマホアプリコンテスト

■ コンテスト2012

- グランプリ 「かなぷら」
- 準グランプリ 「KaNaZaWa ぐるme」
- 金沢市長奨励賞 「CountShare」「ロウテ」

■ コンテスト2011

- グランプリ 「ばすアシ」
- 準グランプリ 「Yzure(ヤズール)」
- 委員長特別賞 「Locol(ロコル)」
- 市長奨励賞 「加賀百万Go！」

2012グランプリ「かなぷら」の画面



(出所) 金沢市提供

KANAZAWA スマホ アプリコンテスト2012

募集期間
平成24年6月8日(金)～8月31日(金) 17:00必着

募集対象
法人または個人及びそのグループ

募集部門及び各賞 ※アイデア部門新設! アプリのアイデアだけでも応募できます!

(一般部門)	グランプリ (1名)	賞状・副賞 賞金60万円
(アイデア部門)	準グランプリ (1名)	賞状・副賞 賞金40万円
	アイデア賞 (5名程度)	賞状・副賞 2万円程度の賞品を予定

審査方法(詳細は裏面で)

(一般部門) 一次審査:書類審査 二次審査:公開プレゼンテーション
※二次審査は、11月25日(日) 金沢21世紀美術館で実施予定

(アイデア部門) 書類審査のみ

応募方法

以下の書類等を、郵送または面接持参にて提出してください。
①応募申込書 ②書類 ③企画書 CD1部 (PDF形式)
※書類は金沢市ホームページからダウンロードしてください。
<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/11010/appcontest/>

応募・問い合わせ先

〒920-8577 石川県金沢市広城1-1-1 金沢市情報政策課 ICT推進室内
「KANAZAWA スマホアプリコンテスト2012」係
TEL: 076-220-2755 FAX: 076-220-2777 E-mail: ict@city.kanazawa.lg.jp

関連講座「KANAZAWA アプリユニバーシティ2012」開催!
日時: 6月29日(金) 19:00～ 場所: ITビジネスプラザ武蔵(金沢市武蔵町14番31号)
講師: 宮田人司氏(株式会社セント代表取締役社長)
お申し込みは facebook ページ <http://www.facebook.com/kanazawaappuni/> にて!

4. 整備後の影響と今後の展開について

■ 事業費

- 民間活力の利用を前提としており、原則ゼロ。

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 無線LANアクセスポイントの設置数は、毎月100箇所ペースで順調に増加
- 携帯電話事業者の整備速度が早いですが、地元企業による整備も着実に進捗

■ 課題点や留意点

- 協力事業者ごとに仕組みが異なるため、利用者からみた場合の統一感を保つことが難しい。
- 観光客の満足度や国際会議誘致効果等の測定による当初目的の達成状況を測ることは難しい。

■ 今後の展開・計画

- 基盤整備だけでなく、あわせて提供するコンテンツが重要である。

■ 事例総括

民間活力の利用による整備で、事業費ゼロを原則としている。複数の地元事業者が名を連ねており、地元ならではの営業力で大手事業者が設置しないようなポイントを開拓し、面的な整備に寄与している。

Ⅱ 先行事例紹介

④京都市 「KYOTO_WiFi」



1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 経緯

- 総合観光案内所等で無料無線LANの問い合わせが急増し、ニーズの高まりを感じていた。
- また観光庁の調査においても、それが裏付けられていた。
- そこで、民間事業者と交渉し、行政の負担なく設置する方法について、目処がたったことがきっかけ。
- プロポーザルで整備・運営事業者2社を選定。

【プロポーザル・スケジュール】

平成24年5月 2日(水)～5月14日(月)	質疑受付
5月 9日(水)	整備対象施設の見学 (市役所, 東山区役所)
5月10日(木)	整備対象施設の見学 (地下鉄太秦天神川駅, ひと・まち交流館)
5月18日(金)	質疑回答
5月21日(月)～6月8日(金)	提案受付
6月中旬	審査結果発表
6月下旬	協定書締結
7月上旬～	無線LAN整備箇所の調整を行い, 協議 が整った箇所から整備

【KYOTO WiFi導入の経緯】

京都どこでもインターネット KYOTO_WiFiとは？

iPhone,Androidなど携帯情報端末が急速に普及
観光地でも使いたいというニーズが増大



外出時の情報収集
で活躍

しかし...

問題1 外国人が日本で携帯情報端末を利用すると**通信料が非常に高い**(yahooのトップページを見るだけで734円
日本の公衆無線LANは**会員限定**がほとんどで外国人は使えない。)
→外国人旅行者が「困ったこと」の第一位は「**無料公衆無線LAN環境**」(観光庁調べ)

問題2 日本人についても、携帯電話の回線は**速度が遅い**

↓
そこで

誰でも**3時間無料**で、
高速インターネットに接続できる
「**無線LAN(WiFi)アクセスポイント**」をバス停やコンビニ、
公共施設などまち全体に設置します！

いろんなWi-Fi搭載機器からアクセス可能

1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 名称: KYOTO_WiFi

- 導入時期: 2012年8月31日～(市バス停留所から順次設置)
- 整備主体: 京都市
- 運営主体: 市バス等/KDDI(株)、公共施設/(株)インフィニティ

■ 対象エリア

- 市バスのバス停(約350箇所)、地下鉄駅(31駅)、セブン-イレブン(約130店舗)、市公共施設(約120箇所)、その他一般商業施設(未定)
- ※現在、156カ所。順次設置予定

■ サービス水準

- 利用可能時間: 3時間、通信速度: 40Mbps、利用料金: 無料

■ 想定するユーザ層

- 日本人来訪者 ・ 外国人来訪者 ・ 地域住民(企業)
- 想定ユーザー規模: 年間約136万人

■ 多言語対応状況

- 日本語、英語



【登録手順】

① ゲストコードを取得

メールアドレス又はQRコードからアクセスし、メールを送る
メールアドレスに「ゲストコード」をお知らせするメールが届く



② SSIDを設定。

Wi-Fi設定画面で、SSID(ワイヤレスネットワーク):
KYOTO_WiFi01又はKYOTO_WiFi02を選択。



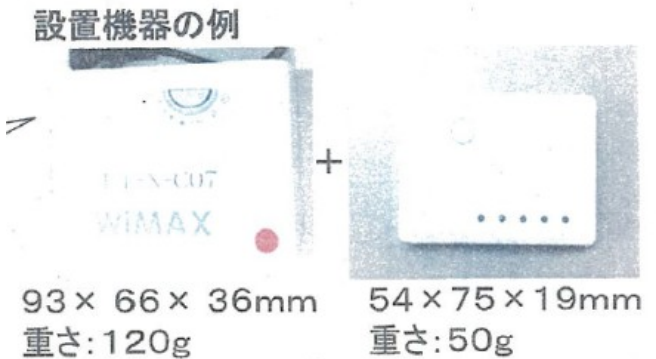
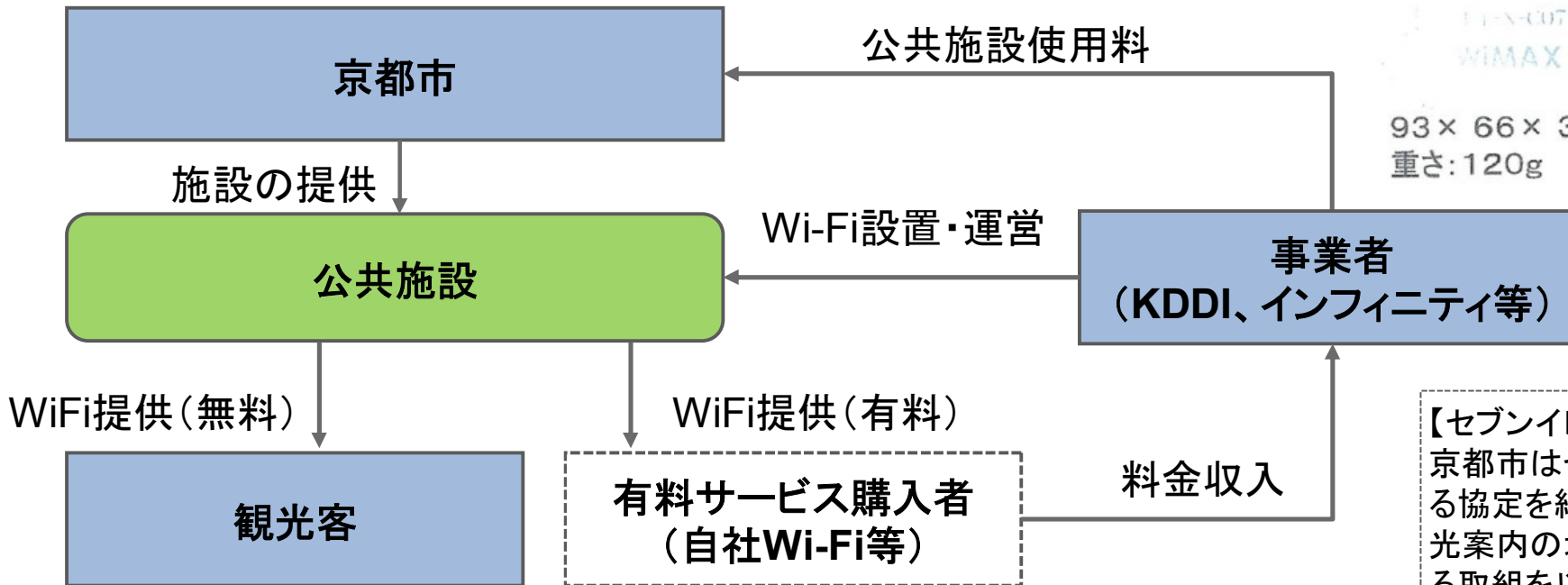
③ ログイン。

スマートフォン、PCなどのインターネットブラウザを起動。
ログイン画面が表示。ゲストコードを入力し、ENTER。

2. 環境整備と提供コンテンツ・アプリについて

■ 環境整備について

【公共施設へWiFi設置の場合のスキーム】



【セブンイレブンへの設置について】
京都市はセブンイレブンと観光に関する協定を締結。店舗内で京都市の観光案内の地図やパンフレットを配布する取組を以前より進めている。この協定の一環として、今回の「KYOTO_WiFi」の取組にも協力

■ 提供コンテンツ・アプリについて

- 「①京都に関する情報は既に民間等が多言語で提供している」、そのため「②欲しい情報はユーザーが自主的に検索する」との認識から、行政によるコンテンツ提供は無し

※災害時はトップ画面を京都市の災害ポータルサイトへ切り替える予定

3. 整備後の影響と今後の展開について

■ 事業費

- 行政としての負担は「ゼロ」(※京都市は観光客が多く知名度が高いため、民間事業者が積極的に参入)
- 広報費は公共施設使用料収入で賄える見込み

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 現在実績:約760名/月
- 現在Wi-Fi設置個所が156カ所だが、設置個所増加により利用者も増加する予定

■ 課題点や留意点、今後の展開・計画

- バス停へのWi-Fi設置に関して、道路管理者・警察との協議が必要(バス停に人だかりができる可能性があるため)
⇒今後、設置箇所ごとに協議し、Wi-Fi設置エリアを順次拡大予定

■ 事例総括

- 地下鉄・バス停、コンビニエンスストア等へのWi-Fi設置によるスポットの拡大
- 国内随一の観光スポットという強みを活かした、公共による費用負担の縮減(行政負担ゼロ)

Ⅱ 先行事例紹介

④福岡市 「Fukuoka City Wi-Fi」



1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 経緯

平成23年4月「福岡市公衆無線LANの環境整備に関する検討会議」を設置
⇒公衆無線LAN環境整備の考え方や望ましい方向性について検討

平成23年11月 福岡市公衆無線LANの環境整備に関する検討会議報告書とりまとめ

目的の整理:都市魅力の向上と都市間競争力の向上

①来街者の利便性向上

②市の情報発信力強化

③災害時の活用

平成24年4月 事業者決定

1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 名称: Fukuoka City Wi-Fi

- 導入時期: 2012年4月27日～(整備期間 約2週間)
- 事業主体: 福岡市、整備運用受託: NTTブロードバンドプラットフォーム(株)

■ 対象エリア

- 地下鉄全駅(35駅)、空港国内線ターミナル、博多港国際ターミナル、観光案内所(天神、博多)、市役所1Fロビー・西広場、市博物館、市美術館、「博多町家」ふるさと館、福岡タワー、ホテルニューオータニ博多

■ サービス水準

- 利用可能時間: 15分/回、通信速度: 200Mbps、利用料金: 無料

■ 想定するユーザ層

- ユーザー実績: アクセス数延べ30万7千回(2012/4/27～10/31)

※7月1818回、8月: 2082回、9月: 1962回、10月: 1927回/日

※日本語: 92.4%、韓国語: 3.8%、英語: 2.6%、中国語: 1.2%

- 目標ユーザー規模: 2,000件/日(事業開始当初の想定アクセス数)

■ 多言語対応状況



【登録手順】

①スマートフォンなどの無線設定画面でSSID「Fukuoka_City_Wi-Fi」を選択

②ブラウザを起動するとポータル画面が表示されるので、言語(日/英/韓/中)を選択

③利用規約に同意

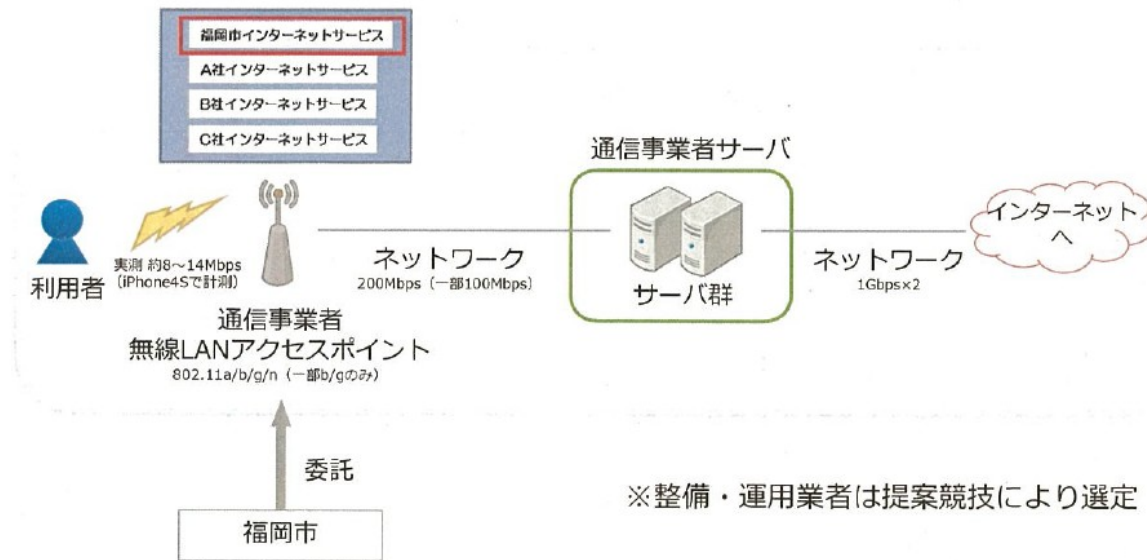
④氏名とメールアドレスを登録

⑤セキュリティ警告に同意

2. 環境整備の様子

■ 環境整備について

【整備・運営スキーム】



※整備・運用業者は提案競技により選定

【Fukuoka City Wi-Fi提供エリア】



Copyright (C) 2012 Google-地図データ(C) 2012 ZENRIN

3. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み①)

■ 「エリア情報」を提供

- 現在地及び周辺の観光情報等を発信(拠点ごとの情報を発信可能)
- 利用促進のため、位置情報を利用したスタンプラリーも実施

■ 「観光情報」を提供

- インターネット接続後は、市の観光情報サイト「よかなび」を表示
- 観光やイベントなどの旬な情報を選択された言語で提供

【エリア情報提供画面】



【観光情報提供画面】



観光関連情報やモデルコース、口コミ情報などを入手可能：

- ・ 観る (観光地・祭り)
 - ・ 歴史、風景・建築、文化・芸術・科学・産業、スポーツ観戦、恒例行事、自然・動物・植物
- ・ 遊ぶ (レジャー・温泉)
 - ・ 自然、レジャー、温泉、文化・学習、子供向け、スポーツ
- ・ 食べる・飲む (グルメ・名物料理)
 - ・ 福岡・博多の名物料理、中華、アジア・エスニック・無国籍、バー・パブ、ファミレス&チェーン店、バイキング料理、カフェ・スイーツ、和食、洋食
- ・ 泊まる (ホテル・旅館)
 - ・ 宿泊施設、宿泊案内
- ・ 買う (ショッピング・おみやげ)
 - ・ ショッピング施設、お土産

3. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み②)

■ 「災害時・緊急時の情報」を提供

- 災害発生など緊急情報発信時は、ポータル画面でユーザーに通知
- さらに、激甚災害時には認証手続きなしで接続できるよう開放
- 「災害発生のお知らせ」をタップすると、福岡市防災・危機管理情報のHPが表示され、緊急情報の詳細を把握することが可能。
- なお、本HPは多言語対応しており、選択された言語のHPが自動的に表示されるため、災害弱者となりがちな海外からの来訪者でも緊急情報入手が可能。

災害発生時の通知 (災害時・緊急時のみ)



福岡市防災・危機管理情報ページ



3. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み③)

■ 「スタンプラリー」の実施

- PR・利用促進のため、アニメ映画とタイアップしたWi-Fiスタンプラリーを実施
- 地下鉄等を利用して複数拠点を回ることによる「回遊性向上」も目的の1つ

■ 「利用者アンケート」の実施

- ポータル画面を利用した利用者アンケートを実施

【アニメ映画「009 Re:CYBORG」と連携したスタンプラリー】



- ・実施期間：平成24年10月27日～11月25日
- ・場所：Fukuoka City Wi-Fiの各サービス拠点
- ・内容：1拠点につき1個のスタンプを取得可能(スタンプは全9個)
- ・賞品：
 - スタンプ1個ごとに、ゼロゼロナンバーサイボーグの画像を1つダウンロード可能
 - スタンプ9個すべてを集めると、フィギュアなどの特別プレゼントの抽選に応募可能



【アンケート入力画面】



4. 整備後の影響と今後の展開について

■ 事業費

- 導入費: 約2,000万円 運用費: 約1,000万円 (いずれも行政負担額)

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 利用者アンケートによると、8割が満足と回答。
- 外国語による利用数も堅調に推移。

■ 課題点や留意点、今後の展開・計画

- 拠点拡大の検討: 交通拠点、観光関連施設への展開及び民間事業者との連携
- 利用促進・PR: 海外からの観光客をターゲットとしたPRを検討予定
- 効果測定: 利用者アンケートに加え、街頭アンケートなどを実施予定

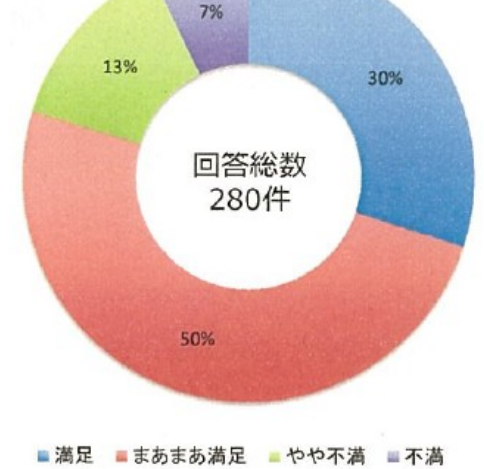
■ 事例総括

○整備前の委員会における十分な検討により、事業の整備⇒運営⇒効果測定を適切に実施

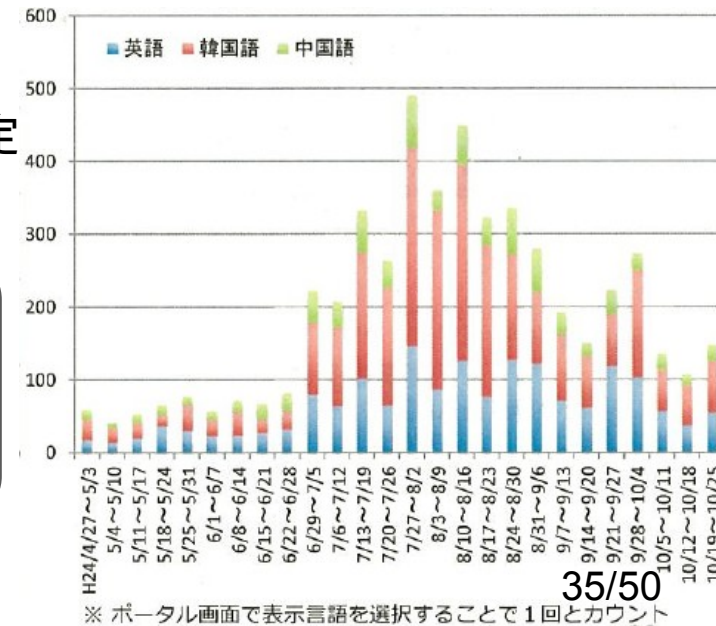
○既存サイト・タイアップ等の有効活用により、運営費を最小限に縮減

【利用者の満足度】

ポータル画面を利用したアンケート
(H24.10.31時点)



【外国語の平均閲覧回数推移】



Ⅱ 先行事例紹介

⑤札幌市 「札幌いんふお」



1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 札幌いんふお(札幌市公式観光アプリ)

- 導入時期:西暦2012年9月10日～
- 開発:北海道放送(HBC)、協力:さっぽろ広域観光圏推進協議会
- 札幌市によるプロポーザルで選定し、4か月をかけて開発

■ アプリの内容

- 市内、周辺の主要な観光スポットを動画で紹介
- 電子地図やパンフレットをアプリ内で閲覧
- 位置情報を利用したナビゲーション機能
- イベント情報やお勧め情報
- 観光施設や飲食店のお得なクーポン情報

■ 利用状況

- ダウンロード数20,964(うちiOS12,629、Android7,516、12月11日時点)※過半数が外国人と思われる

■ 多言語対応状況

- 日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語 ※端末設定に応じて自動選択



(出所) 札幌市提供

3. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み①)

- 移動しながら電子地図やパンフレットを確認でき、位置情報によって周辺情報を入手可能
 - 観光マップをアプリ内コンテンツとして保持しており、持ち運びに便利
 - 人気の観光スポットや観光案内所の場所等が地図上で確認できる
 - 位置情報との連携によって、周辺の観光スポットを表示したり、動画を視聴したりすることも可能



(出所) 札幌市提供

3. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み②)

■ オフラインキャッシュ機能により通信環境のない場所でも利用可能

- 最初の接続の際にデータを読み込んでおくため、通信状態が悪くてもコンテンツを楽しむことが可能(ただし、位置情報に連動するコンテンツやストリーミング動画は除く)



(出所) 札幌市提供

■ 豊富な観光スポット動画で出発前から札幌を楽しめる

- 札幌の観光スポットを、さまざまなテーマでまとめた25のコース、100本の動画で紹介
- プロモーション動画、スライドショーによって四季折々の札幌の風景を自宅でも楽しめる

4. 整備後の影響と今後の展開について

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 外国旅行社からは、紙のパンフレットは重くてかさばるため、アプリ形式は助かると回答
- 同じく、自国の個人旅客にも勧めやすいし、自分で勉強する上でも役立つとして好評価
- 当初の狙い通り、外国人のダウンロードが過半数となっており、インバウンド観光の活性化に寄与

■ 課題点や留意点

- 北海道ではお得な切符等で期間限定の場合も多く、掲載されている切符がその日利用できないといったようなことが発生しないよう、情報の即時性の確保は常に課題となる。

■ 今後の展開・計画

- Wi-Fi環境と組み合わせるともっと実力を発揮できることから、まちなかでの通信環境の充実が必要

■ 事例総括

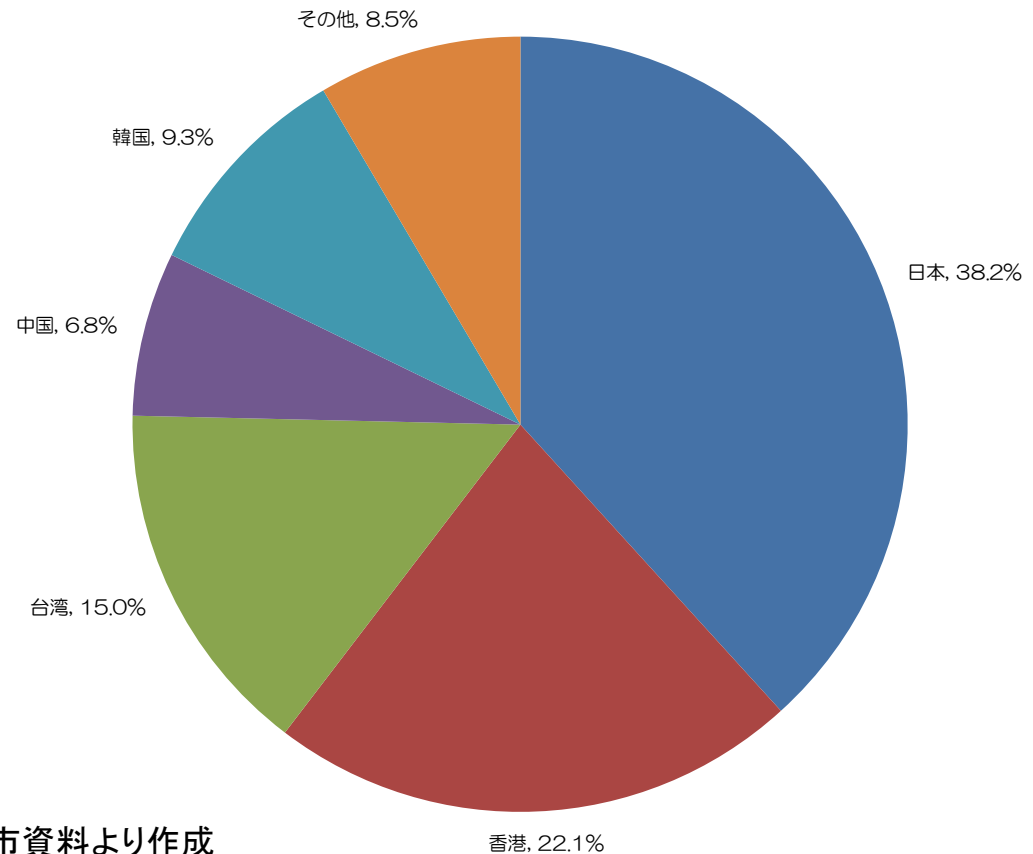
多言語化した観光アプリは、外国人からの評価も高い。一方で、紙媒体には独自のメリットもあるため、多様な情報提供手段を用意することが重要である。

4. 整備後の影響と今後の展開について

■ (成果・影響について)

- ダウンロード数は12月11日時点で20,964(うちiOS12,629、Android7,516)
- 過半数が外国人と想定
- 香港、台湾、中国の3か国計で、日本を上回る

札幌いんふお 国別ダウンロード数



(出所) 札幌市資料より作成

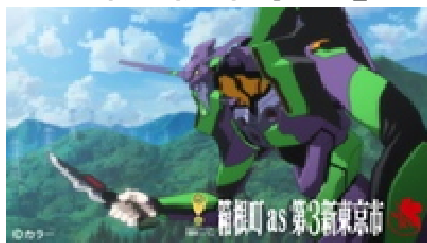
Ⅱ 先行事例紹介

⑥箱根町 「箱根補完マップ」

1. 取組の概要(経緯・狙い)

■ 箱根町 × エヴァンゲリオン

- 物語の中心地となる「第3新東京市」は、現在の箱根町仙石原という設定であった



(出所) 株式会社JTBコミュニケーションズ:2012年12月6日プレスリリース

■ 箱根補完マップにかかる取組

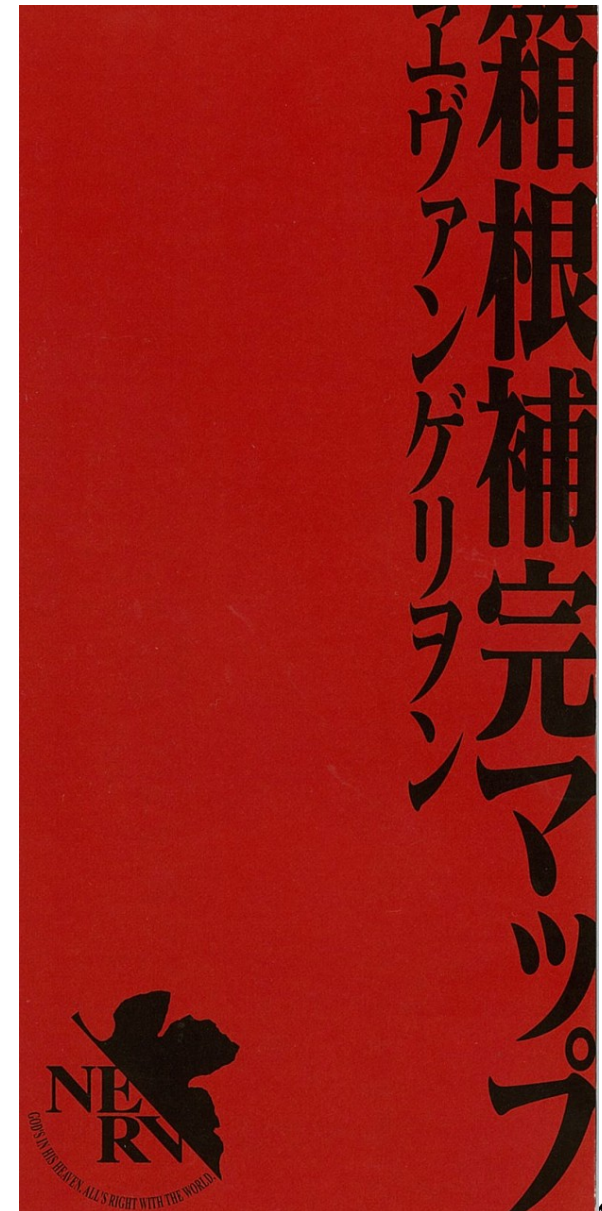
- 2009年初頭頃 箱根町観光協会よりJTBコミュニケーションズに企画提案依頼

複数案から「箱根補完マップ」を採用

- 2009年6月 「箱根補完マップ」(日本語版)制作、箱根町内で無料配付
- 2010年2月 日本政府観光局、箱根町による「箱根補完マップ」(英語版)と綾波レイの書き下ろしイラストを仕様した「Cool Japan」ポスター制作、海外観光展等で配付
- 2011年2月 第2弾「箱根補完マップ」の制作、無料配付
- 2012年9月 「箱根補完マップ」(英語版)をベースに、JTBコミュニケーションズより「HAKONE Instrumentality MAP」(iphone アプリ)発売

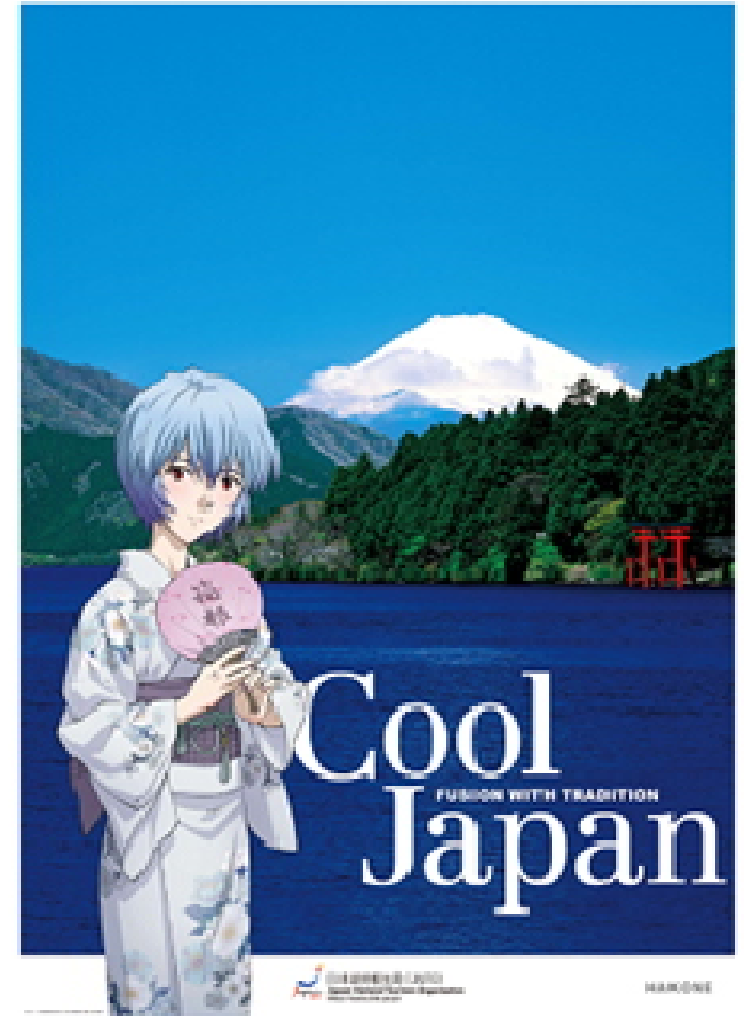
2. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み①)

- 「箱根補完マップ」(日本語版)を提供
 - エヴァンゲリオンの舞台である仮想都市「第3新東京市」が現在の箱根町であるという設定に着目した提案
 - 箱根町観光協会側も存在を認知していたほどの有力コンテンツであったため採用される
 - コアなファンだけに受けるのではなく、しっかりと作りこみつつも、一般の人々にも幅広く好意的に受け入れられるような作り、仕掛けを志向
 - 劇中でのシーンが、地図ではどの位置にあたるかを記載し、シーン説明のほか、その場所を効率良く巡るための観光モデルコースも、自家用車の場合と公共交通の場合でそれぞれ記載
 - 設定がなかった場所についても、劇中での示され方や現地の風景等を比較、慎重に場所を検討、選定
 - 箱根町内で配付したところ、沖縄県からも来訪者があるほどで、瞬時に4,000部が無くなるほどの大人気に



2. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み②)

- 「箱根補完マップ」(英語版)を提供
 - 大人気となった日本語版をベースに、日本政府観光局が中心となり、箱根町も協力して英語版を制作
 - 原則としては、日本語版と同じ内容だが、自家用車モデルコースの紹介をなくし、一般的な箱根町の観光資源を紹介するなど、外国人を意識して一部カスタマイズ
 - 日本語版では文字によるデザインの表紙であったが、英語版の表紙メインビジュアルは、同時に制作した「Cool Japan」ポスターと共通で、箱根を背景とした「綾波レイ」(劇中の大人気キャラクター)
 - このメインビジュアルは、その後も日本政府観光局により、海外観光展をはじめとしたさまざまな場で利用されており、エヴァンゲリオンが国内だけでなく海外でも強いコンテンツであることを示している



(出所) 株式会社JTBコミュニケーションズ:2012年12月6日プレスリリース

2. 提供コンテンツ・アプリ(特徴的な取り組み③)

■ HAKONE Instrumentality MAP ～箱根補完マップ(英語版)地図アプリ～を提供

- 箱根補完マップ(英語版)をベースに制作
→ アプリも英語版のみ
- 2013年3月末までの限定リリース(予定)
- 紙のマップとは異なり、箱根以外の地図も利用可能(独自コンテンツが入っているのは箱根町部分のみ)
- GPS情報から地図上に現在地を表示
- 箱根町の範囲ではランドマークアイコン(Evangelion・Sightseeing・Hotspring・Information)、付近の解説を読める
- エヴァンゲリオンマップとGoogleMapsの表示切り替え可能



3. 整備後の影響と今後の展開について

■ 影響や成果(間接的な影響を含む)

- 箱根補完マップの配付時には、日本全国から多くの人々が箱根町に訪
- その後も、オリジナルグッズの販売、スタンプラリーの実施等を繰り返し実施
- 結果、一般層に対するエヴァンゲリオンの認知も拡がり、好感度も上昇
- 認知の拡がりや好感度の上昇によって、さまざまな企業や団体とのタイアップも進展

■ 課題点や留意点

- アニメーション等のコンテンツは強力ではあるが、安易に利用しても結果には結びつきにくい
- コンテンツの強さ、新鮮さをふまえるとともに、コアなファン層だけでなく、幅広い一般層に受け入れられるための仕組みづくりが重要

■ 事例総括

アニメーション等のコンテンツとの連携では、そのコンテンツの強さや新鮮さが重要である。また、コアなファンだけでなく、幅広い層に受け入れられる認知度と高い好感度が求められる。


Ⅲ Wi-Fi環境活用のポイント(総括)

先行事例に見るポイント

- 必要な場所・施設から着手できる方法を採用
 - 面的な整備に固執せず、拠点施設(観光案内所)から着手、動向を見て周辺施設へと拡充
 - 複数の民間事業者からの選択・組み合わせにて面的な広がり確保(点から線、そして面へ)
- イベントやキャラクターの持つPR効果と民間活力の活用を結びつける
 - 基盤整備だけではなく、提供するコンテンツ・アプリの充実も重要
 - 回遊性を高めるための工夫(スタンプラリー等)を、地域イベントとして展開(地元協力が重要)
 - キャラクターなどのキラーコンテンツを利用することも1つの方法、ただし、相互イメージのバランスに配慮した活用を模索・研究が重要
- コスト圧縮の工夫も重要
 - 協力事業者ごとに仕組みが異なるため、事業全体の統一感を高めることが重要(共通ロゴ等)
 - 効果評価についてアクセスログを分析するなど利用規模を捉え、次の一手を練る仕組みが重要(あらたなマーケティングツールとしても活用)
- 外国人来訪者、日本人来訪者、そして地域住民にとってもメリットは同様
 - 外国人来訪者向けのWi-Fi環境整備は、日本人来訪者・地域住民に対する利便性向上にも寄与
 - 緊急時利用など地域貢献とあわせて取組を考えていくことで参加規模を確保することも一考すべき

その他の取組事例(参考情報)

■ やまなしFree Wi-Fiプロジェクト(山梨県)



やまなしFree Wi-Fiプロジェクトの内容

- 誰もが無料で利用できるWi-Fiスポットを紹介します。(当ページ、多言語化予定)
- 賛同施設及び賛同企業を募集して、随時紹介を行っていきます。
- 無料Wi-Fiスポット整備目標
平成24年1月11日現在県内230箇所→平成24年末500箇所→平成25年末1000箇所
- スケジュール
平成24年1月11日から賛同施設、賛同企業の募集
平成24年2月1日に無料Wi-Fiスポット紹介サイト開設、統一デザインマーク作成
- 利用者向けサービス
NTT光ステーションにおける外国人観光客向け二週間の無料Wi-Fi利用サービス
平成24年7月30日(月)よりサービス開始
「FreeWi-Fiカード」配布所(下記の8箇所、今後増設予定)

No.	エリア名	住所
1	やまなし観光推進機構	甲府市丸の内1-8-17
2	甲府市観光案内所	甲府市丸の内1丁目1-8 JR甲府駅構内
3	富士北麓駐車場観光案内所	富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-84
4	富士ビジターセンター	南都留郡富士河口湖町船津6663-1
5	大月観光案内所	大月市大月1-13-31
6	道の駅どうし	南都留郡道志村上中山9745
7	石和温泉観光協会駅前前案内所	笛吹市石和町松本186
8	石和温泉観光の駅(石和源泉足湯ひろ)	笛吹市石和町山中島1607

その他の取組事例(参考情報)

■ フリーモバイル(自動販売機を活用した環境整備)(タケショウ株式会社)

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window displaying the website 'Re:lation フリーモバイル事業のご紹介'. The address bar shows the URL 'http://www.takeshou-gr.co.jp/relation/index.html'. The page content includes a navigation menu on the left, a main text area, and a diagram illustrating the 'Free Mobile' service.

フリーモバイル事業のご紹介

- フリーモバイル事業部
- 情報コンテンツ配信
- ビジネスコラボレーション

Re:Outline (takeshou) タケショウ 会社案内

Re:Outline (cres nagoya) クレス名古屋 会社案内

Re:Cruit リクルート

TOPページに戻る

パソコンやPDAを持っていれば、誰でも自由にインターネットが利用できる機能を搭載した自動販売機を普及させていきます。

Free Mobile フリーモバイル とは

インターネット接続装置がセットされた自動販売機を設置することで、周囲半径50m以内を無線でのネットワーク環境にすることができます。現在、急速に普及しているブロードバンド回線を利用していますので、高速で、しかも大容量のデータをやりとりすることができます。

特別な登録や契約料を不要の、誰でも自由に利用でき、社会的な無線LANのインフラとしても大変注目を集めているサービスです。

Free Mobile公式HPはこちら

無線LANスポットになる自動販売機=フリーモバイル

店舗や公共施設、病院などの多くの人が集まる場所に必ずある自動販売機の特徴を生かし、自由にインターネットを楽しめる環境作りを構築します。話題性による集客効果も期待できるなど、さまざまなメリットを訴求することができます。